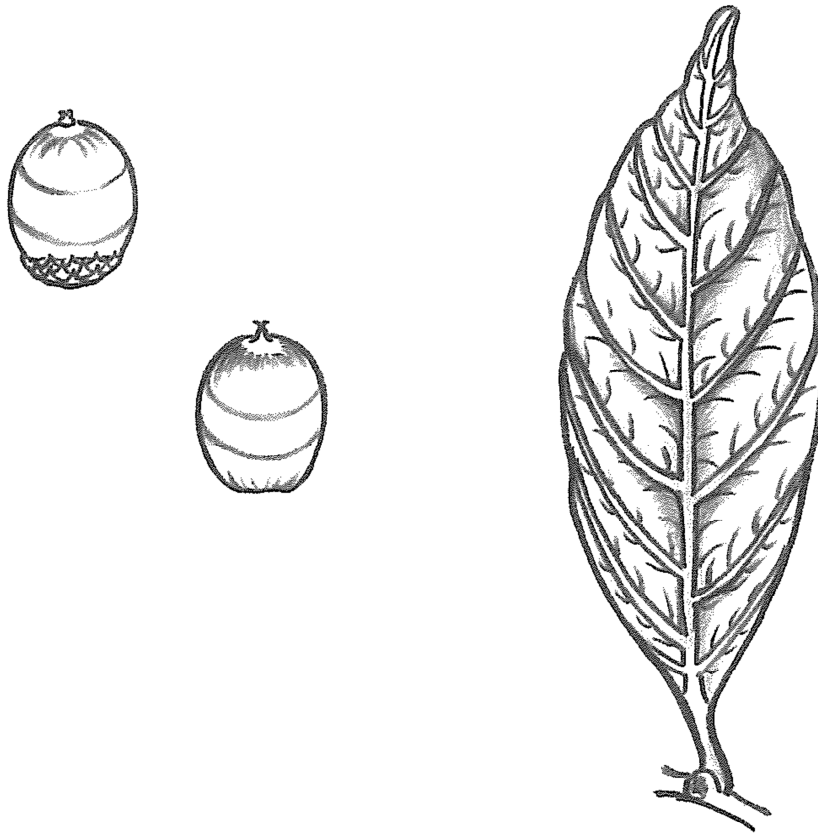


19 【シリブカガシ】 尻深櫪

別名：シリブカ（尻深）



常緑 2年成り（1.5年成りとも）

ドンダリの尻（シリ：へその部分）が深くくぼんでいることから、この名前がついた。カシという名前がついているが、マテバシイと同じ仲間。白いロウのようなものがついていることが多い。布でこすると黒っぽいつやつやの実となる。9月頃開花する。

ドンダリ：殻斗はいろいろなサイズのものが合体したような形。実が白いロウでおおわれている。

葉：マテバシイに似ているがマテバシイよりやわらかい。、厚い革質。鋸歯はないか上部にわずかに鋸歯。葉裏にはこまかな毛があり、銀白色を帯びる。

木：灰黒色。樹皮はとてもなめらか。

20 【クリ】 栗 別名：シバグリ（柴栗）



落葉 1年成り

ドングリが黒っぽいことから。日本全国に自生している野生種はかなり小さい。（野生種はシバグリと呼ばれている）。栽培種は大きい。成長スピードは速い。6月に花が咲いて9月に実がなる。

ドングリ：殻斗は鋭いとげにおおわれている。

葉：クヌギと似ている。裏側に毛が生えている（淡緑色）。

ぎざぎざの先っちょは針状となり先まで緑色。（クヌギは白い）

木：灰黒色。老木になるとたてにわれる。